

令和7年度 事業報告書

学校法人 開 新 学 園
開 新 高 等 学 校
熊本工業専門学校
ながみねこども園
ながみね乳児保育園

事業報告書

1 法人の概要

(1) 設置する学校・学科・定員・現員数 (R8/5/1)

① 開新高等学校 (単位 人)

学 科 名	学 則 定 員				学年別生徒数			
	1 年	2 年	3 年	計	1 年	2 年	3 年	計
土 木 建 築 科	80	80	80	240	86	64	46	196
半 導 体 工 学 科	80	80	80	240	81	108	52	241
自 動 車 科	80	80	80	240	79	77	77	233
機 械 科	80	80	80	240	83	66	49	198
総 合 学 科	80	80	80	240	72	83	74	229
普 通 科	100	100	100	300	119	67	89	275
計	500	500	500	1500	520	465	387	1372

② 熊本工業専門学校 (単位 人)

学 科 名	学 則 定 員			学年別学生数		
	1 年	2 年	計	1 年	2 年	計
自動車整備工学科	80	80	160	78	71	149
半 導 体 工 学 科	80	80	160	80	74	124
電気システム科	募 集	停 止	—			
機械システム科	募 集	停 止	—			
日 本 語 科	60	60	120	39	58	97
計	220	220	440	197	173	370

③ ながみねこども園 (単位 人)

内 訳	定 員	年 齢 別 園 児 数		
		1 号	2 号	3 号
0 歳児	—			5
1 歳児	—			17
2 歳児	—			15
3 歳児	—	5	24	
4 歳児	—	4	25	
5 歳児	—	6	26	
計	1 3 5	1 5	75	37

④ながみね乳児保育園

(単位 人)

内 訳	定 員	新年度員数 (3号)
0歳児	—	0
1歳児	—	9
2歳児	—	10
計	19	19

(2) 役員の概要

区 分	内 訳	現員数	備 考
理 事	開新高校校長	1	寄付行為7条1項1号
	理事選任機関 において選任 した者	8	〃 7条1項2号
評 議 員	法 人 職 員	4	〃 29条1項1号
	卒 業 生	3	〃 29条1項2号
	学 識 経 験 者	3	〃 29条1項3号
	育 友 会	2	〃 29条1項4号
監 事		2	〃 21条1項

2 教職員の概要

①開新高等学校

区 分	職 名	人 員	備 考
教 職	専 任 教 諭	64	
	養 護 教 諭	1	
	常 勤 講 師	36	
	専 任 助 手	3	
	実 習 助 手	2	
	英 語 指 導 助 手	0	
	非 常 勤 講 師	7	
	カ ウ ン セ ラ ー	1	
事 務 職	専 任 事 務	12	
	常 勤 事 務	2	
そ の 他	守 衛	1	
	技 師 (用 務 員)	1	
	計	129	

② 熊本工業専門学校

区 分	職 名	人 員	備 考
	専 任 教 官	7	
	常 勤 教 官	6	
	常 勤 教 官 (実習助手)	4	
	非 常 勤 講 師	2 3	
事 務 職	専 任 事 務	1	
	専 任 技 師	0	
	常 勤 事 務	5	
	嘱 託	1	
	非 常 勤 事 務		
	計	4 7	

③ながみねこども園

区 分	職 名	人 員	備 考
技 術 職	副 園 長	1	
	専任主任保育教諭	1	
	専 任 保 育 教 諭	10	
	常 勤 保 育 教 諭	12	
	非 常 勤 保 育 教 諭	3	
	常 勤 准 看 護 師	1	
	専 任 調 理 師	1	
	専 任 栄 養 教 諭	1	
	常 勤 調 理 師	1	
	非 常 勤 調 理 師	3	
事 務 職	専 任 事 務	1	
	計	3 5	

④ながみね乳児保育園

区 分	職 名	人 員	備 考
	副 園 長	1	
	専 任 保 育 士	2	
	常 勤 保 育 士	3	
	非 常 勤 保 育 士	0	
	非 常 勤 調 理 師	0	
事 務 職	常 勤 事 務	0	
	計	6	

3 令和7年度事業報告（概要）

令和6年度に開新学園の人的体制が更新され、4月開新高校馬場新校長就任、6月開新学園甲斐新理事長就任、12月熊本工業専門学校西島新校長就任。理事では、水谷・福田・森田理事の3理事が交代された年であった。

令和7年度は、学園の新体制での運営を模索しながら、経営の安定化のため少子化による学校間競争に対応した生徒・学生数の確保や広報の強化を行った。

TSMCの熊本進出等社会経済情勢の動きにも対応し、半導体関連教育の魅力付けとして外国語教育部の新設や、半導体教育に協力・アドバイスを頂ける東海大学熊本キャンパス、台湾の明新科技大学、株式会社ワールドインテックと更なる積極的な交流を行った。

この開新学園の新しい動きの中、大きな不祥事が発覚した。いまだ未解決であり、これに対応すべく大きな負担が強られる年度となった。

開新高等学校は、転退学者数の増加に苦慮しており、その原因究明を図り歯止めをかけたい。学校の魅力付けを図る一環として、体育館や武道館、90周年記念会館にも冷暖房設備工事を国庫補助事業で完成させた。

熊本工業専門学校は、長期に渡る赤字が学園経営上看過できないと指摘されてきたが、令和7年度は、留学生増に成果が上がり黒字に転換できた。この流れを大きくし継続したい。

ながみねこども園は、経営は順調であり、この流れを継続させるが、今後は少子化に伴う幼児数の減少が見込まれ、先を見据えた魅力策を検討する。

■ 学園の取組み

時代の要請に即応した経営の構築

- ・半導体関連教育の推進
- ・施設整備の充実
新しい機械設備の導入、充実
- ・広報活動の強化

■ 開新高等学校

I 魅力ある学校づくり

- (ア) 学力の充実
- (イ) 日頃の頑張りが将来を開く意識づくりの徹底
- (ウ) 青春を燃焼させる体験の創造
- (エ) 自分たちの学園意識の創造
- (オ) 辞めさせない指導体制づくり

II 生徒募集、進路対策強化

- (ア) 生徒募集、進路対策のための戦略作りと果断な実践

- (イ) 開新ブランドの確立
- (ウ) 開新突破プランによる自己変革・自己管理の推進

Ⅲ 健全な心身の育成

- (ア) 徹底した人間教育
- (イ) 節目を意識させる教育
- (ウ) 誠実勤勉な態度の育成

■ 熊本工業専門学校

- ① 学生募集の強化
 - (ア) 本科学生の確保
 - (イ) 留学生の確保（日本語科）
 - (ウ) 広報の強化（テレビ・新聞・各種媒体の活用）
- ② 各科の特色づくり
 - (ア) 関連企業との連携による職場実習
 - (イ) A I（人工知能）教育・ドローン技術教育の実施
 - (ウ) 半導体技術者検定合格を目標としたカリキュラムの強化
 - (エ) 総合自動車整備士資格合格を目標とした実習の強化
 - (オ)（語学）英語、中国語の導入

■ ながみねこども園・ながみね乳児保育園

教育・保育方針

- ・興味や探究心を大切にし、集中力や学習力を育てます。
- ・相手の気持ちを思いやる心、譲り合う心を育てます。
- ・達成感を味わわせ、前に進む気力を育てます。
- ・のびのびと遊びたくなる環境を整え、健全な身体の発育を促します。
- ・栽培活動を通して食への感謝の気持ちを育てます。